



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月13日

上場会社名 ラクサス・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 288A URL <https://corp.laxus.co/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 啓介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中尾 聡志 TEL (082) 236-3801
 半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,093	△14.9	51	△84.9	57	△83.0	46	△83.6
2025年3月期中間期	1,284	—	338	—	337	—	283	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	1.81	1.79
2025年3月期中間期	14.83	—

(注) 当社は、2024年3月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2025年3月期中間期の対前年中間期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	4,467	3,026	67.8
2025年3月期	4,668	2,969	63.6

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 3,026百万円 2025年3月期 2,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 配当予想の修正については、本日（2025年11月13日）公表致しました「2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異並びに剰余金の配当（中間配当無配）及び期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,077	20.0	448	△24.0	442	△22.3	335	△23.1	15.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	25,765,283株	2025年3月期	25,654,383株
2026年3月期中間期	一株	2025年3月期	一株
2026年3月期中間期	25,696,813株	2025年3月期中間期	19,110,783株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

2025年11月14日（金）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料等は、当社のウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間において、当社は、モノの価値循環の起点となる使用価値の進化、すなわちコアビジネスであるブランドバッグのサブスクリプション型シェアリングサービス「ラクサス」の強化に引き続き取り組んでまいりました。

従来からの主要な広告チャネルであるSNSに加え、東京、神奈川、名古屋及び大阪等におけるタクシー広告、地下鉄車両広告等の交通系広告の活用、関東限定テレビCM・YouTube・Tver等を通じた動画広告のデジタル配信及びインフルエンサーマーケティングに取り組んできたほか、新たに都内のタワーマンションや美容院でのサイネージ広告や保育園でのお知らせ同梱等の新しい広告活動を開始し、認知拡大を図ってまいりました。結果として、先行指標であるメールアドレス登録数は前年同期比152%と大幅改善しており、獲得したメールアドレス登録ユーザーから新規獲得へ繋げることに注力しております。

また、前事業年度から引き続きバッグの新規調達を積極的に進め、商品ラインナップの充実を図るとともに、アプリ上のバッグ表示のパーソナライズ化を推進し利便性を強化するなど、既存ユーザーの満足度向上にも努めております。

更に、当社は、今期から開始した優良顧客を抱える企業との連携を積極的に進め、第1四半期に基本合意した3社のうち、2025年8月に1社とサービスを開始するとともに、より一層の連携拡大に向け取り組みを強化しております。

また、契約数の拡大には新規契約獲得のみならず、サービス利用停止(チャーン)の抑止や過去にサービスの利用を停止したユーザーの再利用促進も重要であると考えており、ユーザーの視点に立ったアプリの改善によりトレンドやシーズン性を加味したバッグを積極的にアピールすることに注力しております。

以上の取り組みの結果、重要なKPIである契約数(ダブルプラン含む)は、16,889件と前事業年度末と比較して2,568件減少(2025年3月末契約数19,457件)しておりますが、顧客別単価は、当中間期平均単価が9,030円と前年同期と比較して76円増加(2025年3月期中間期平均単価8,954円)することとなりました。

バッグ販売に関しまして、販売チャネルの多様化に向けて2025年6月から開始した東京都渋谷区の店舗における対面販売は、インバウンドの獲得により着実に売り上げが増加してきております。また、2025年8月からECサイトでのバッグ販売も開始しました。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高は1,093,129千円(前年同期比△14.9%減)となり、営業利益は51,217千円(前年同期比△84.9%減)、経常利益は57,492千円(前年同期比△83.0%減)、中間純利益は46,472千円(前年同期比△83.6%減)となりました。

なお、当社は、ラクサス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は1,719,345千円となり、前事業年度末に比べ177,147千円減少いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ177,147千円減少し、1,719,345千円となりました。これは主に前事業年度決算にかかる諸税金の納税等により現金及び預金が179,922千円減少したこと、また前年同期比減収に伴い売上債権である売掛金及びリース債権が合計で51,335千円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べ24,140千円減少し、2,748,053千円となりました。これは主に人気率の低いバッグ等について積極的に販売を進めたことによりレンタル資産が22,028千円減少したことなどによります。

(負債)

当中間会計期間末における負債合計は1,440,411千円となり、前事業年度末に比べ258,739千円減少いたしました。

流動負債は、前事業年度末に比べ122,714千円減少し、649,782千円となりました。これは主に前事業年度決算にかかる法人税等を納税したことにより未払法人税等が61,712千円減少したこと、また前事業年度決算にかかる消費税等を納税したことによりその他流動負債が79,437千円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べ136,024千円減少し、790,629千円となりました。これは主に金融機関への長期借入金の返済を行ったことにより長期借入金が136,662千円減少したことなどによります。

(純資産)

当中間会計期間末の純資産は3,026,988千円となり、前事業年度末と比べ57,451千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が46,472千円増加したこと、またストック・オプションの行使により資本金及び資本剰余金が合計10,979千円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月13日公表の「2025年3月期決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことはお控えくださるようお願いいたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,522,066	1,342,143
売掛金	242,966	179,364
リース債権	104,904	117,170
商品	8,413	71,641
その他	65,615	59,942
貸倒引当金	△47,471	△50,916
流動資産合計	1,896,493	1,719,345
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	2,575,908	2,553,879
その他(純額)	61,289	59,233
有形固定資産合計	2,637,197	2,613,112
無形固定資産	33	16
投資その他の資産	134,963	134,924
固定資産合計	2,772,194	2,748,053
資産合計	4,668,687	4,467,399
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	273,324	273,324
未払金	92,085	112,925
未払法人税等	82,046	20,334
賞与引当金	1,601	701
ポイント引当金	20,952	19,448
その他	202,486	123,048
流動負債合計	772,496	649,782
固定負債		
長期借入金	922,244	785,582
退職給付引当金	4,410	5,047
固定負債合計	926,654	790,629
負債合計	1,699,150	1,440,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,667,727	1,673,216
資本剰余金	1,652,164	1,657,653
利益剰余金	△350,354	△303,882
株主資本合計	2,969,536	3,026,988
純資産合計	2,969,536	3,026,988
負債純資産合計	4,668,687	4,467,399

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,284,982	1,093,129
売上原価	294,396	293,751
売上総利益	990,585	799,378
売上利益調整		
繰延リース利益戻入額	—	1,282
繰延リース利益繰入額	1,121	2,108
売上利益調整額	△1,121	△825
差引売上総利益	989,464	798,552
販売費及び一般管理費	651,015	747,334
営業利益	338,449	51,217
営業外収益		
固定資産売却益	15,430	136
受取保険金	—	23,838
受取補償金	234	11,735
その他	11,017	8,647
営業外収益合計	26,682	44,357
営業外費用		
支払利息	10,576	12,822
固定資産除却損	3,516	19,814
その他	13,785	5,445
営業外費用合計	27,878	38,082
経常利益	337,253	57,492
特別損失		
減損損失	10,309	5,439
特別損失合計	10,309	5,439
税引前中間純利益	326,943	52,052
法人税、住民税及び事業税	52,807	7,994
法人税等調整額	△9,314	△2,414
法人税等合計	43,492	5,580
中間純利益	283,451	46,472

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。